

認知症になっても安心して暮らせるまちへ

圏地域包括ケア推進課 ☎046(235)4950

認知症は、誰もがなりうる脳の病気の症状の一つです。早期発見の段階から適切な治療につなげること、症状の進行を遅らせたり、生活の質を長く保つことができます。市は、認知症の不安を和らげ、安心して暮らし続けることができるよう、医療・福祉の専門機関や地域住民と連携して、さまざまな支援体制の整備を進めています。

専門家がチームで 早期サポート



**海老名市認知症
初期集中支援チーム**
セルフチェック（4頁）の結果が気になる人や、受診を迷っている人たちに支援しています。チームは医療・介護の専門職で構成され、状況に応じた適切な支援やサービスにつなぎます。

海老名市認知症初期集中 支援チームの設置場所

📍めぐみ町3-1 ビナガーデンズパー
チ6階えびな脳神経クリニック内
☎046(236)2188

あなたに必要な サービスにつなぐ



認知症地域支援推進員
「どこに相談すればよいかわからない」「サービスの使い方がわからない」という人のために、各地域包括支援センターに認知症地域支援推進員を配置しています。本人や家族の状況に寄り添いながら、必要な支援やサービスにつなぎます。

変化を感じたら 各地域の 地域包括支援 センターなどへ



「最近物忘れが増えた気がする」「同じことを何度も聞いてしまう」などの小さな変化に気付いた時、「年のせいだから仕方がない」と見過ごしていませんか。変化を感じたら一人で悩まず、各地域の地域包括支援センター（3頁下表）など市の機関に相談してください。

地域の人と 交流する場所



オレンジカフェ （認知症カフェ）

誰でも気軽に立ち寄ることができる場所です。お茶を飲みながら気軽に交流できる地域に密着したサロンです。孤立しがちな認知症の人や家族にとっても、大切な居場所となっています。詳細は、認知症地域支援推進員などへ相談してください。

地域で支える 人を養成

認知症サポーター養成講座

認知症の人が安心して地域で暮らすことができるよう、認知症について正しく理解し、本人や家族を優しく見守り支援するため、市主催の「認知症サポーター養成講座」を年2回開催しています。企業・団体・自治会などへの出前講座も実施しています。修了者には、サポーターの目印であるオレンジリングとサポーターカードを渡します。申し込み方法などの詳細は、広報えびななどで随時お知らせします。

行方不明者対策サービス

名 称	内 容
はいかい高齢者位置探索システム	GPS機器などを活用し、行方不明者の位置を把握
認知症等行方不明者SOSネットワークシステム	警察や関係機関と連携し、地域全体で早期発見を支援
QRコード付きシール	衣類や持ち物に貼ることで、発見時の身元確認をスムーズに

行方不明者対策

認知症の症状の一つに、外出の目的がわからなくなったり、外出先から自宅に戻れなくなることがあります。市は、3つのサービス（左表）を実施しており、警察などの関係機関と連携した早期発見・保護の体制を整えています。詳細は、各地域の地域包括支援センターへ相談してください。

もしもの時も 安心の見守り体制



地域包括支援センター一覧

居住地域	担当機関	住 所	電話番号
上郷・上今泉・下今泉・扇町・泉・めぐみ町	海老名北地域 包括支援センター	上今泉4-8-28 えびな北高齢者施設内	☎046(231)6061
柏ヶ谷・東柏ヶ谷・望地	海老名東地域 包括支援センター	東柏ヶ谷3-5-1 ウエルストーン相模野102号	☎046(292)1411
勝瀬・中央・国分南・国分北	海老名中央地域 包括支援センター	中央1-18-33 エクシードカネコ1階	☎046(234)2973
中新田・さつき町・河原口・社家	さつき町地域 包括支援センター	さつき町41 海老名市医療センター内	☎046(234)7226
大谷・大谷北・大谷南・国分寺台・浜田町	国分寺台地域 包括支援センター	浜田町25-14 フジビル1階	☎046(233)8881
今里・上河内・中河内・中野・杉久保北・杉久保南・本郷・門沢橋	海老名南地域 包括支援センター	杉久保南3-31-6 えびな南高齢者施設内	☎046(238)7691
各センターの統括総合調整、 後方支援など	海老名市基幹型地域 包括支援センター	勝瀬175-1 市役所庁舎内	☎046(233)0111